

令和2年度 かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 海老名市の取組

9年間を通じて確かな学力や豊かな心を育む、主体的な学びの実現に向けて
～有馬中学校区小中一貫教育の取組を生かして～



小中一貫教育の目標

人のつながりを創る

「自ら学び合い、高め合う子」
「心豊かに生きる子」
「心身ともに健康で たくましい子」

学びのつながりを創る

各校の研究テーマ	有馬中学校	<p>自ら学ぼう、皆で創ろう ー励まし合い、教え合い、皆で成長する学校ー</p> <p>・ユニバーサルデザインを取り入れた授業づくり ・R-PDCAを踏まえた授業改善</p>
	有馬小学校	<p>夢をもって未来を切り拓く調和のとれた子どもを育てる</p> <p>言葉への関心を高めつつ、基礎・基本の定着をめざした指導～「読むこと」の学習を通して～</p>
	門沢橋小学校	<p>正しく 豊かに たくましく 誇らしく</p> <p>伝え合い、深く考える子の育成 ～表現活動や話し合い活動の工夫を通して～</p>
	社家小学校	<p>心身ともに健康で、心豊かな子の育成を目指す</p> <p>「自他を見つめ、よりよく生きる社家っ子をめざして」～自分事として捉え考える指導の工夫～</p>

令和2年度の実践	<p>○全国学力・学習状況調査の独自実施</p> <p>・令和2年度全国学力・学習状況調査(国語、算数・数学、児童・生徒質問紙)を日程をそろえて4校で実施し、結果の集計・分析を行った。</p> <p>○課題解決に向けた協議</p> <p>・上記分析の結果、本中学校区の児童生徒にとっての課題を探り、その解決のための方針を探った。</p>
----------	--

成果	<p>本中学校区では、「書く力」や「問題を読み解く力」に課題があることが明確になり、課題解決のため、中学校区4校での「朝読書」の実施や「書く指導の工夫」等の具体的な共通の手立てについて協議し、方針を立てることができた。</p>
----	---